

本学と自治体・産業界等との協定に基づく連携実績一覧

(平成27年度)

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
名張市	名張市と皇學館大学との連携に関する協定書	平成19年3月19日	(1)地域文化の振興 (2)福祉の推進 (3)生涯学習 (4)地域の活性化 (5)快適環境の創造 (6)その他必要な事項	(1)各種委員・講師等の教員派遣 ⇒延べ14名。 (2)名張ふるさと講座の実施(年2回) ⇒①「名張の自然環境」平成27年10月3日(受講者数89名) ②「伊賀の古墳文化と雄略天皇朝」平成27年12月12日(受講者数118名)
伊勢市	伊勢市と皇學館大学との連携に関する協定書	平成20年7月11日	(1)地域文化の振興 (2)福祉の推進 (3)生涯学習の振興 (4)地域の活性化 (5)環境の保全・再生 (6)教育の充実 (7)その他必要な事項	(1)各種委員・講師等教職員派遣 学生委員派遣 ⇒各種委員25名。講師派遣8名。 (2)伊勢市と皇學館大学との包括連携協定に基づく定期連絡会議 ⇒平成28年2月19日。鈴木市長、清水学長他 (3)受託事業:皇學館大学と伊勢市との協働による外国人短期留学生招聘及び「伊勢と日本」情報発信プログラム(産業観光部) ⇒平成28年2月21日～3月11日。受託金額:4,950,000円(消費税込) 米国、ベルギー、ドイツ等7か国から外国人短期留学生14名参加。 (4)受託事業「地域福祉計画推進事業」(生活支援課) ⇒平成27年5月1日～28年3月31日。受託金額:768,113円(消費税込) (5)受託事業「運動効果検証及びルート検証業務」 ⇒教育学部教育学科身体運動学研究室と共同で健康づくりのための市内ウォーキングマップ作成・効果とルート検証。(健康課) 平成27年4月1日～28年3月31日。 受託金額:600,000円(消費税込) (6)教育委員会との連携 ⇒総合型地域スポーツクラブの実施 ①陸上部、硬式野球部、排球部、よさこい部、サッカー部、バドミントン部 平成27年5月1日～平成28年3月31日 受託金額:781,000円(消費税込) (7)1年次必修科目「伊勢学」(地域学)1コマ(企画調整課) ⇒講師:伊勢市長 ～これからの伊勢～ ⇒学年:1年生全員他806名。 (8)インターンシップ 学生の受入 3名(産業社会実習2名・インターンシップ1名) (9)学校ボランティア(学校教育課) ⇒教員志望の学生が、伊勢市の小中学校や幼稚園において教育活動を支援。 ⇒17校・2園に本学学生60名参加。 (10)教育学部生による小学校の出前授業実施 ①生物学ゼミ(環境課) 伊勢市内5小学校の3年生・4年生・6年生対象に実施。 内1回は全学年対象でまちづくり協議会と連携し、土曜授業にて開催。 ②国語教育学ゼミ(教育委員会) 伊勢市内3小学校の4年生対象に実施。 (11)伊勢市からの支援 建物の無償貸与「地域活動拠点スペースの無償提供」 ⇒伊勢市観光文化会館「駅前ちよつとラボ」平成24年8月～ (12)ロンドン・オックスフォード(英国)への伊勢市及び神社本庁との国外情報発信事業連携にかかる現地調査・視察・打ち合わせ(伊勢市職員2名、神社本庁職員1名、本学教員1名 参加) (13)大学COC事業 ①伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ ゲスト講師(企画調整課・都市計画課・基盤整備課・交通政策課) ②伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅱ ゲスト講師(産業観光部) ③伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議 委員(企画調整課) ④COC事業公開シンポジウム パネリスト(下水道施設管理課) ⑤学生CLL活動(COC) ・上水道啓発パンフレット作成事業(上下水道総務課) 学生3名参加。 ・伊勢鳥羽志摩観光PRポスター作成事業(観光誘客課) 学生9名参加。 (14)各種イベントへの参加 ⇒別添

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
明和町	皇學館大学と明和町との包括連携に関する協定書	平成25年3月25日	(1)地域の歴史や文化の振興に関すること。 (2)地域の活性化に関すること。 (3)教育の充実に関すること。 (4)福祉の推進に関すること。 (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められること。	(1)各種委員・講師等の教員派遣 ⇒延べ5名。 (2)インターンシップ受入 2名(産業社会実習) (3)「斎王まつり」平成27年6月6、7日⇒雅楽部 (4)大学COC事業 ①伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ ゲスト講師(斎宮跡・文化観光課) ②伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅱ ゲスト講師(農水商工課) ③伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議 委員(防災企画課) ④COC事業公開シンポジウム パネリスト(防災企画課) ⑤学生CLL活動(COC) ・明和町観光パンフレット作成事業 学生14名参加。
鳥羽市	皇學館大学と鳥羽市との包括連携に関する協定書	平成28年1月27日	(1)地域の歴史や文化の振興に関すること (2)地域の活性化に関すること (3)教育の充実に関すること (4)福祉の推進に関すること (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められること	(1)連携協定を平成28年1月27日に締結 (2)各種委員・講師等の教員派遣 ⇒延べ3名。 (3)大学COC事業 ①伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ ゲスト講師(観光課、建設課、教育委員会) ②伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅱ ゲスト講師(農水商工課、観光課) ③伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議 委員(企画財政課) ④COC事業公開シンポジウム パネリスト(企画財政課) ⑤現地学修 ・島のかあちゃんたちがもてなす「島の旅」で地域創生in鳥羽市答志島 学生10名参加。
三重県、伊勢赤十字病院	三重県と伊勢赤十字病院及び皇學館大学とのEPA(経済連携協定)に基づく外国人看護師候補者への支援に関する連携協定書	平成26年8月25日	(1)外国人看護師候補者の日本語教育に関すること (2)外国人看護師候補者の乙における就労研修に関すること (3)外国人看護師候補者の看護師国家資格取得に向けた支援に関すること (4)外国人看護師候補者受入施設(乙)の研修体制整備に関すること (5)その他前各号の目的を達成するために必要と認められること	(1)外国人看護師国家資格取得に向けた日本教育支援の実施 ⇒教育開発センターにて、ベトナム人2名を受入して日本語教育支援を継続的に実施。 (2)EPA担当者会議開催 平成27年6月25日(木) 場所:伊勢赤十字病院 内容:平成26年度支援実績平成27年度支援計画 出席者:三重県(地域医療推進課)、伊勢赤十字病院、田中病院、皇學館大学
三重県、医療法人 田中病院	三重県、医療法人田中病院及び皇學館大学とのEPA(経済連携協定)に基づく外国人看護師候補者への支援に関する連携協定書	平成27年11月9日	(1)外国人看護師候補者の日本語教育に関すること (2)外国人看護師候補者の乙における就労研修に関すること (3)外国人看護師候補者の看護師国家資格取得に向けた支援に関すること (4)外国人看護師候補者受入施設(乙)の研修体制整備に関すること (5)その他前各号の目的を達成するために必要と認められること	(1)外国人看護師国家資格取得に向けた日本教育支援の実施 ⇒教育開発センターにて、ベトナム人2名を受入して日本語教育支援を継続的に実施。 (2)EPA担当者会議開催 平成27年6月25日(木) 場所:伊勢赤十字病院 内容:平成26年度支援実績平成27年度支援計画 出席者:三重県(地域医療推進課)、伊勢赤十字病院、田中病院、皇學館大学
百五銀行 百五経済研究所	皇學館大学と百五銀行及び百五経済研究所との連携協定書	平成25年11月21日	1)大学における地域課題解決学修(講師派遣・科目提供・実習施設紹介等)やインターンシップ(派遣先紹介等)等を通じた人材育成に関すること (2)大学の教育課程編成に係る地域ニーズやグローバル化を踏まえた提言に関すること (3)地域の活性化・地域産業の振興に関すること (4)地域連携のモデル構築に関すること (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められること	(1)産学協働講座の実施 ⇒科目名:「地域再生論」(専門科目半期2単位)を秋学期に開講。 外部有識者と学生を交え討論形式の授業を実施。 受講学生数50名。 (2)学内企業説明会への県内参加企業紹介 ⇒平成28年3月7日。参加企業20社、学生183名参加。 (3)人源輝業セミナーの開催。 ⇒第3回(平成27年6月10日):『半農半X』を語る!～農ある暮らしの中で”X(=天職)”を实践する～ 第4回(平成27年12月2日):～”スローフード”を愛するノンフィクション作家が語る～『スローな生き方はいかが?』 (4)インターンシップ受入 1名(産業社会実習) (5)「女性の働き方(キャリア・プラン)に関する企業との意見交換会」 ⇒平成28年1月21日(木)14:40～16:10 参加学生数 20名 (6)攻めの社会人講座 2月17日(水)10:00～12:00 ⇒テーマ「三重県の特徴ある企業研究」

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
三重銀行 三重銀総研	皇學館大学と三重銀行及び三重銀総研との人材育成に関する連携協定書	平成25年11月19日	(1)大学における地域課題解決学修(講師派遣・科目提供・実習施設紹介等)やインターンシップ(派遣先紹介等)等を通じた人材育成に関すること (2)大学の教育課程編成に係る地域ニーズやグローバル化を踏まえた提言に関すること (3)地域の活性化・地域産業の振興に関すること (4)地域連携のモデル構築に関すること (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められること	(1)産学協働講座の開講 ⇒三重銀総研が皇學館大学に講師及び教育プログラムを提供。 ①科目名:「グローバル化と地域の経済社会」(共通科目半期2単位)を春学期に開講。受講学生数31名。 ②科目名:「伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅲ」(共通科目半期2単位)を秋学期に開講。受講学生数43名。 ③科目名:「伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅳ」(共通科目半期2単位)を秋学期に開講。受講学生数18名。 (2)インターンシップ受入 1名(インターンシップ)
第三銀行	皇學館大学と第三銀行との地域活性化と人材育成に関する連携協定書	平成26年3月20日	(1)大学における地域課題解決学修(講師派遣・科目提供・実習施設紹介等)やインターンシップ(派遣先紹介等)等を通じた人材育成に関すること (2)大学の教育課程編成に係る地域ニーズやグローバル化を踏まえた提言に関すること (3)地域の活性化・地域産業の振興に関すること (4)地域連携のモデル構築に関すること (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められること	(1)海外インターンシッププログラムの提供 ⇒科目名:インターンシップ(1単位) 場所:中国 上海・蘇州 日程:平成28年2月22日(月)～2月28日(日) 参加:学生2名と引率教員1名 (2)皇學館大学学部教育課程の質的転換に関わる産業界等との連絡協議会の開催 ⇒平成27年7月17日 (3)インターンシップ受入(人事総務部 2名) 日程:平成27年9月2日(水)、3日(木) (4)学内企業説明会への県内参加企業紹介 ⇒平成28年3月8日。参加企業20社、学生177名参加。
三重県社会福祉協議会	皇學館大学と三重県社会福祉協議会との連携に関する協定書	平成25年2月15日	(1)地域福祉推進活動に関すること (2)地域福祉を担う人材の育成に関すること (3)新たな地域連携のモデル構築に関すること (4)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	(1)各種委員・講師等の教員派遣 延べ1名 介護保険制度改正への対応に向けた調査 ・調査に関する打合せ会議 4回(平成27年7月23日、8月14日、10月20日、平成28年1月27日) ・紀南地域広域連合 生活支援体制整備事業検討協議体会議 2回(平成27年11月25日、平成28年3月22日)
三重県農業大学校	皇學館大学と三重県農業大学校との間における教育研究交流に関する協定書	平成25年12月24日	(1)講義、実習及び共同研究等の実施とこれに伴う、学生、教員の交流 (2)大学と大学校が相互に関心を有する分野における人材養成及び人材交流 (3)その他大学と大学校が共に、本協定の目的を達成するために必要と認められた事項	(1)三重県農業大学校が、皇學館大学に講師及び教育プログラムを提供 場所:三重県農業大学校 ⇒①科目名:「作物栽培学講義」(専門科目半期2単位) 受講者数:27名 ②「作物栽培学実習」(専門科目半期1単位) 不開講 ※次年度は、「作物栽培学実習」の開講形態を集中講義に変更
三重県総合博物館	皇學館大学と三重県総合博物館との相互協力協定書	平成24年12月25日(三重県立博物館) →平成26年2月26日	(1)双方の知的資産を活用し、三重に関連する地域資源の探求・保存継承・活用発信を行うこと (2)双方の知的資産、および三重に関連する地域資源を活用し、次世代を育成する活動を行うこと (3)双方が持つ知的資産を、相互に利用しやすくする取組を実施すること (4)他大学や園館、および関連ある団体とも連携を推進していく取組を実施すること (5)その他、両者が必要と認めること	(1)大学の学芸員養成課程への講師派遣 ⇒「博物館経営論」「博物館実習」「博物館資料保存論」「博物館資料論」への講師派遣と実習の受入 博物館経営論 講師:布谷知夫館長 40名 7月11日～ (2)大学教育における三重県総合博物館保有資源の有効活用 ⇒①参拝見学 平成27年11月5日 4年次生(516名)。 ②博物館実習(学外授業) 平成28年2月23日(火)～27日(土) 19名(各自1日実習) 博物館施設見学 80名 春学期期間中 ③博物館資料保存論の学外講義 15名 10月18日 ④博物館施設見学(参拝見学) 716名 11月5日 ⑤登録システム、資料についての考え方など講義・見学 40名 1月24日 ⑥民俗資料整理実習 19名 2月23日～2月27日 ⑦古文書体験講座 11名 2月24日～2月26日 (3)共同研究のための準備計画作成 小田文雄氏寄贈銅鏡101点の調査(蛍光X線分析、X線透過撮影) 平成27年～ (4)連絡推進会議の実施(3回実施) (5)展示監視 第9回企画展「くらしの道具～いま・むかし」監視業務 23名 12月12日～1月23日 (6)連携シンポジウム 博学連携シンポジウム(会場:三重大学メディアホール) 100名以上 2月29日

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
三重県教育委員会	皇學館大学と三重県教育委員会との連携協力に関する協定書	平成27年3月20日	(1)大学における教員養成の充実に関する事 (2)相互の教職員の資質能力の向上に関する事 (3)相互の教育活動への支援に関する事 (4)高校教育と大学教育との接続に関する事 (5)学校における体育・スポーツの支援に関する事 (6)社会教育の充実及び文化財の保護に関する事 (7)その他大学と教育委員会が必要と認める事項	(1)教員養成関係 ①大学生等の教育アシスタント活用事業の実施及び紹介等 100件程度 ②大学生への教育実習事前指導の実施 平成27年4月15日 2名 ③県教育委員会職員による教員養成課程の講座担当 平成27年5月27日・6月24日・10月7日(教育実習関係講座)、 6月19日(特別支援教育関係講座) ④教員採用選考試験説明会の実施 平成27年5月13日・11月4日 (2)各種委員・講師等の教員派遣 延べ11名 (3)その他 ①英語キャンプの実施 平成27年12月25・26・27日 学生5名参加 ②高校生ビブリオバトルの共催 運営補助学生 延べ23名参加 ③社会教育交流広場「地域と関わる学生」への学生参加 3団体(学生14名)参加 ④高等教育機関の専門的な知識や技能を活かす教育プログラム掲載 4団体 ⑤高校生対象「みえ未来人育成塾」平成27年8月3日、21日 学生1名、留学生2名参加
みえ熊野学研究会	協定書	平成20年4月21日	(1)研究会の目的(東紀州地域のための官民協働の地域額シンクタンクとして地域内外の研究者等をネットワーク化し、調査研究しその成果を広く発表する)の達成。 (2)大学の教育活動、調査研究活動 (3)巡回講座、出前授業をはじめ各種活動など生涯学習の充実 (4)施設の利用 (5)必要と認める事項	(1)みえ熊野学講座への教員派遣 ⇒延べ2講座、2名。 ①熊野の風土・景観を体感する 「歴史・文学の舞台としての熊野」平成27年11月30日(受講者数29名) ②Deep熊野～現代に息づく熊野の神話と伝承～ 「古事記・日本書紀と熊野」平成28年1月23日(受講者数104名)
公益財団法人 三重こどもわかもの育成財団	学校法人皇學館 皇學館大学と公益財団法人三重こどもわかもの育成財団との連携に関する協定書	平成25年11月1日	(1)乙における児童・青少年の育成推進活動に関する事 (2)甲及び乙における児童・青少年の育成を担う人材の育成に関する事 (3)甲における課題解決学修やインターンシップ等を通じた人材の育成に関する事 (4)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	(1)わくわくミラクルフェスタへの学生参画 ⇒アンサンブル部、奇術部、レクリエーション部、よさこい部 (2)インターンシップ受入 4名 (3)ボランティア ⇒①「キッズおしごと広場」延べ28名 平成27年7月4日(土)、5日(日) ②スポーツレクリエーション2015(レクリエーション部12名) 平成27年11月22日(日) ③「むかしあそびっておもしろい!!」延べ8名 平成28年3月19日(土)、20日(日) (4)講師派遣 1件 「集団援助活動」平成28年3月15日(火)対象:三重県委同連絡協議会の児童館職員等
一般財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会	協定書	平成26年6月23日	1)人的分野及び教育的分野での連携 2)オリンピック・パラリンピック競技大会に関わる研究分野での連携 3)オリンピック・パラリンピック競技大会の国内PR活動での連携 4)オリンピックムーブメントの推進及びオリンピックレガシーの継承に関する連携	(1)2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会における大学連携HPに掲載 https://tokyo2020.jp/jp/get-involved/university/

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
公益財団法人 三重県文化振興事業団	公益財団法人三重県文化振興事業団と学校法人皇學館 皇學館大学との生涯学習振興に関する連携協力協定書	平成27年3月5日	<ul style="list-style-type: none"> (1) 三重県の生涯学習振興の支援に関する事 (2) 専門性を活かした高度な学習機会の提供に関する事 (3) 学校教育活動等における支援に関する事 (4) インターンシップ等就業体験の受入に関する事 (5) 各種会議等への有識者派遣に関する事 (6) その他前条の目的を達成するために必要と認められる事 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 講座開催 <ul style="list-style-type: none"> ① みえアカデミックセミナーの開催 <ul style="list-style-type: none"> a. 戦国貴族の生き残り戦略 平成27年7月19日(三重県総合文化センター会場) b. 熊野権現と伊勢神宮 平成27年9月12日(熊野市会場) ② 三重県生涯学習センター×皇學館大学 NIPPONの原点を学ぶ三重の魅力発信セミナーの開催 ⇒「うまし国伊勢志摩の神話と日本文化」 平成27年10月9日(三重テラス会場) (2) インターンシップ受入 3名(産業社会実習1名・インターンシップ2名) <ul style="list-style-type: none"> a. 2年生(1名) 平成27年7月31日～8月11日(内10日間) 総務部、フレンテみえ、生涯学習センター b. 3年生(1名) 平成27年7月31日～8月11日(内6日間) 総務部、生涯学習センター c. 3年生(1名) 平成27年8月18日～8月23日(内6日間) 施設利用サービスセンター
伊勢商工会議所	皇學館大学と伊勢商工会議所との連携協定書	平成27年6月30日	<ul style="list-style-type: none"> (1) 地域産業の振興及び創出による地域の活性化・雇用機会の増大に関する事 (2) 甲における地域課題解決学修やインターンシップ等を通じた人材育成に関する事 (3) 起業の促進、起業家の育成に関する事 (4) その他前条の目的を達成するために必要と認められる事 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 皇學館大学と伊勢商工会議所との連携協力に関する協定を平成27年6月30日に締結 (2) ①伊勢志摩紹介冊子「ももふねカード(仮)」検討中 ②お土産品の開発 ③明倫商店街内における学生交流の場の検討 (3) 現代日本塾 ゲスト講師(上島会頭) 平成27年12月10日(木)16:20-@621 講演内容「伊勢に願いを」 (4) 講師等の教員派遣 ⇒延べ1名。 (5) 地元企業視察会 平成28年2月23日(伊勢市産業支援センター主催) 学生26名参加

公開講座一覧(平成27年度)

事業名	実施実績
<p>月例文化講座</p>	<p>年間テーマ:「文学を旅する」 講師:文学部国文学科 教員 会場:本学4号館 431 教室</p> <p><講座名> ・万葉集、旅の歌 ・『源氏物語』光源氏の恋愛の世界を旅する ・平家物語を「馬」から読む ・旅人の文学 ― 熊野街道に行く ― ・文学を旅するには? ・丘処機『西遊記』を読む ―チンギス・ハーンと会った道士― ・跋文にみる蘇軾</p> <p><講師> 教授 大島 信生 准教授 中川 照将 教授 深津 睦夫 教授 高倉 一紀 准教授 岡野 裕行 准教授 松下 道信 准教授 上小倉一志</p> <p>来場者:のべ 794 名</p>
<p>古文書講座 (6月～11月)</p>	<p>テーマ:「古代文書を読む」 :「近世文書を読む」 来場者:のべ110名</p>
<p>神道博物館教養講座 (5月～11月)</p>	<p>年間テーマ:「学芸員が語る三重の文化と魅力Ⅱ」 <講座名> ・里山の成立と人のくらし ・川喜田半泥子と石水博物館―半泥子が三重にのこしたもの― ・産業振興と博物館 ・1時間で巡る亀山市の歴史旅行―古文書・古記録・絵図との出会い― 来場者:のべ156名</p>
<p>史料編纂所 公開講座 (9月26日)</p>	<p>テーマ:『古代史書の世界』 来場者:65名</p>
<p>現代日本塾 (6月～10月)</p>	<p><講座名> ・社会人として成果を出すということ ・日本語の国際化・日本語と日本文化について ・人生60年では死ねない現代社会 ・伊勢に願いを ・私と保育所と地域社会 来場者:のべ627名</p>
<p>研究開発推進センター 神道研究所公開学術講演会 (11月12日) 公開学術シンポジウム (12月19日)</p>	<p>テーマ:中世に於ける公家衆の家名伝襲と家伝文書・家領の継承 来場者:97名</p> <p>テーマ:桓武天皇とその時代 ①「桓武天皇の御生涯と祭祀」 ②「桓武天皇と『続日本紀』」 ③『日本後紀』の桓武天皇紀 来場者:47名</p>

事業名	実施実績
共催講座	<p>(1) 三重大学・皇學館大学シンポジウム テーマ: 史跡公園「さいくう平安の杜」復元建物完成記念 「桓武天皇と齋宮」 ①演題: 「文献史学から見た齋宮—奈良から平安へ—」 ②演題: 「考古学から見た齋宮—奈良から平安へ—」 ③シンポジウム: 「聖地熊野—その祈り—」 来場者: 110名</p> <p>(2) 「みえアカデミックセミナー 2015」(三重県生涯学習センター主催) <講座名>・戦国貴族の生き残り戦略 来場者: 191名</p> <p>(3) 「みえアカデミックセミナー移動講座」(三重県生涯学習センター主催) <講座名>・熊野権現と伊勢神宮 来場者: 96名</p> <p>(4) 名張市教育委員会と共催の「ふるさと講座」 <講座名> ・伊賀の古墳文化と雄略天皇朝 ・名張の自然環境 来場者のべ: 209名</p> <p>(5) 近鉄文化サロン阿倍野と本学共催講座 <講座名> ・神道と仏教—神社仏閣に見る神仏習合と神仏分離—(12回講座) ・『古事記』(上巻)を読む(12回講座) ・1日・短期講習会 ①古文書を読もう—大坂落城を伝える細川忠興の書状— ②記紀・風土記の「大きな神」「小さな神」 ③老子伝を読む ④「まつりの心」と「おもてなし」 ⑤大阪府の万葉集(1) ⑥宮崎アニメから神道を考える(2)～ゆるやかにつながる神々～ ⑦日本書紀を読む—仲哀天皇紀・神功皇后紀— ⑧「古文書を読もう—関ヶ原2ヶ月前の家康書状—」 ⑨『伊吉連博徳書(いきのむらじはかこのふみ)』 —初期遣唐使の記録— ⑩『荘子』を読む ⑪伊勢神宮と熊野権現 ⑫原文で読む『日本書紀』神代巻 —天照大神の出生— ⑬原文で読む『日本書紀』神代巻 —月夜見尊(つくよみのみこと)と保食神(うけもちのかみ)— ⑭大阪府の万葉集(2) ⑮原文で読む『日本書紀』神代巻 —天照大神と素戔鳴尊(すさのおのみこと)— 来場者: のべ872名</p> <p>(6) NIPPONの原点を学ぶ三重の魅力発信セミナー 三重県生涯学習センターと本学共催 <講座名>うまし国伊勢志摩の神話と日本文化 来場者: のべ50名</p>

出張講座(平成27年度)

	事業内容	担当講師	開催日	開催時間	会場	依頼元 ※敬称略
1	松阪公民館寿大学 「江戸時代の大名」	上野 秀治 教授	Cコース 平成27年6月12日(金) Dコース 平成27年6月18日(木)	両日とも 9:30-11:30	松阪市松阪公民館 3階 大会議室	松阪市松阪公民館 館長 西山 正剛
2	伊勢商工会議所5月議員懇談会	清水 潔 学長	平成27年5月13日(水)	12:00-13:30	伊勢商工会議所 5階大ホール	伊勢商工会議所 総務会長 菱田 光三
3	療育の話と親子レクリエーション講師	梶 美保 准教授	平成27年10月11日(日) 平成27年12月20日(日)	11:30-16:00	松阪市中川新町 地域交流センター	松阪・多気地域障害者総合 相談センター マーベル センター長 池田 和義
4	歴史講座 6/13 神戸:野田:高茶屋銅鐸を考える 6/20 雄略天皇と藤形の贄土師部 7/4 南北朝初期の伊勢国司と 古和文書・佐藤文書 7/11 戦国時代の仏教と 高田本山・津観音	岡田 登 教授 (6/13、20) 岡野 友彦 教授 (7/4、11)	平成27年6月13日(土) 平成27年6月20日(土) 平成27年7月4日(土) 平成27年7月11日(土)	10:00-11:30	津市芸濃コミュニティー センター 大会議室	津市教育委員会 教育長 石川 博之
5	文学講座 阿漕が浦の鬮売りの恋 -御伽草子「猿源氏草子」の面白さ-	深津 睦夫 教授	平成27年11月21日(土)	10:00-11:30	津市中央公民館 会議室	津市教育委員会 教育長 石川 博之
6	外国語活動の校内研修 研究授業 「すきなもの Animals(動物)」 授業反省会	川村 一代 准教授	平成27年10月14日(水)	13:25-14:10 15:00-	志摩市立鵜方小学校	志摩市立鵜方小学校 校長 福田 幸弘
7	三重・奈良・島根連携 「記紀神話シンポジウム」 基調講演「現代人と神話の魅力 -私たちはなぜ『かみがたり』を探求する のか-」	櫻井 治男 特別教授	平成27年11月7日(土)	13:30-16:00	大阪歴史博物館	三重県観光キャンペーン 推進協議会 事務局長
8	Mie SELHi事業 公開授業及び研究協議における助言	豊住 誠 教授	平成27年11月24日(火)	12:50-15:00	三重県立宇治山田高校 会議室	三重県立宇治山田高等学校 校長 木村 元茂
9	津市自治会連合会津支部 活性化委員会 座談会講師	板井 正斉 准教授	平成27年11月16日(月)	13:30-15:30	津市役所本庁舎 4階 庁議室	津市自治会連合会津市部 会長 中川 幹夫
10	「古代学の新潮流・伊勢神宮」倭姫命	岡田 登 教授	平成28年1月20日	13:00-14:30	朝日カルチャーセンター 中之島教室	株式会社朝日カルチャー センター 代表取締役社長 石井 勤
11	平成27年度親子読書普及事業講演会 「ビブリオバトル」について	岡野 裕行 准教授	平成27年11月29日(日)	13:30-15:00	御殿場市民会館 第7会議室	御殿場市教育委員会 社会教育課長 青山 公彦
12	マルチサポート戦略事業における 支援活動 グランドスラム東京大会における 映像サポート(柔道)	佐藤 武尊 助教	平成27年12月3日(木)- 12月7日(月)		東京体育館(渋谷区)	独立行政法人 日本スポーツ振興センター スポーツ開発事業推進部長 勝田 隆
13	おかげの国フォーラム お伊勢参りの街道と食	岡田 登 教授	平成28年2月7日(日)	13:00-15:30	伊勢商工会議所 5階 大ホール	伊勢商工会議所 会頭 上島 憲
14	平成27年度鳥羽市ボランティアスクール 「市民活動・ボランティア交流会」講演会	板井 正斉 准教授	平成27年11月29日(日)	13:30-15:30	鳥羽市民文化会館 3階 中会議室	社会福祉法人 鳥羽市社会福祉協議会 会長 森下 幸穂
15	明倫小学校授業研究会 全体協議会・講演	中條 敦仁 准教授	平成27年11月27日(金)	13:10-16:45	伊勢市立明倫小学校	伊勢市立明倫小学校 校長 中村 晴美
16	親子ふれあい遊び 「バルーンで遊ぼう」	梶 美保 准教授	平成28年1月13日(水)	9:30-10:15 10:15-11:00	明和町立なりひら保育所 遊戯室	明和町立なりひら保育所 園長 田口佳代子
17	平成27年度早稲田大学オープンカレッジ 「東紀州振興公社協力講座」 古事記・日本書紀と熊野	大島信生 教授	平成28年1月23日(土)	10:30-12:00	早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館3階301教室	東紀州地域振興公社 事務局長 小林 修博